



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。高岡中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

2学期始業式「式辞」

校長 村上 賢正

いよいよ2学期が始まりました。今年も河川の氾濫や土砂崩れにより、全国各地で家屋の浸水や倒壊、そして死者を伴う災害のニュースが相次ぎました。そんなニュースを聞いたたび、皆さんの命や健康を案じておりました。

さて、例年より遅く始まった夏休みですが、金沢市の中学校はエアコンが設置されていないことから、皆さんは日本で一番長い夏休みを過ごしたのではないかと思います。

7月23日からは特別大会後半戦が行われ、本校3年生も素晴らしい活躍をしました。

前半戦は、すでに学校だよりで紹介しましたが、水泳が50m・100m自由形第1位、卓球男子が準優勝、また女子バスケットボール部はリーグ戦2戦全勝の成績を挙げました。

後半戦でも、バドミントン部が男女共にA・B両チームで優勝を遂げ、個人戦も本校が上位を独占しました。今頃、全国で戦っていたかもと未練があります。陸上部は男女共総合準優勝、400mリレー男子第2位、女子第3位、その他個人競技においても活躍しました。硬式テニス部女子は、決勝で川北中に敗れたものの、堂々準優勝でした。野球部も検討してベスト4に残り、第3位の結果を残しました。さらに特別大会ではありませんが、硬式野球チーム「金沢リトルシニア」が東海大会で優勝し、本校3年生が最優秀選手に選ばれました。



この夏、結果が出た人は本当に良かった、改めておめでとうを言いたいと思います。逆に結果が出なかった人、これを起爆剤として、次のステージに繋げることを期待しています。

文化部も頑張りました。7月25日、吹奏楽部・合唱部の皆さんには「おあしすコンサート」で素晴らしい演奏と歌声を聴かせてもらいました。



また、8月15日には、石川テレビ「心を1つに！青春のリモート大合唱」で、本校合唱部が市内3校合唱部と一緒に歌う姿も拝見しました。

7月16日、茶華道部の皆さんには、お点前を披露して頂き、お抹茶をご馳走になりました。ありがとうございます。その他全ての活動を見ることができず、本当にごめんなさい。

3年生は、2学期も学校行事での活躍を期待します。運動会や高中祭など例年通りとは行きませんが持てる力を十分に発揮し、後輩に良き伝統を引き継いでほしいと思います。

また、2・1年生は限られた時間を有効に使い、まずは新人大会に向けて頑張ってください。

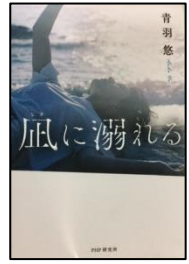
ところで、1学期終業式に教頭先生がお話したことを覚えていますか。2つのキーワード、「絆」と「誇り」を皆さんに伝えました。この夏も、全国で新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらず、本校もいつ感染者が出てもおかしくない状況です。そこで、校内クラスターを防ぐためにも、我々は集団生活に必要なルール、すなわち三密を避けること、ソーシャルディスタンスを保つことを守りながら「絆」を大切に、人間関係を育むことが求められます。不自由な生活は続きますが、これを当たり前と捉えられるよう意識の向上を図り、「誇り」ある集団を目指したいと思います。

そこで皆さんに1つ、お願いがあります。1学期末、学校敷地内でマスクが捨ててあるのを拾いました。残念な気持ちになると共にその生徒がとても心配になりました。改めて、指定された以外の場所・方法でマスクを捨てないでください。皆さんなら理解できるはずです。



最後に、この夏読んだ本を2冊紹介します。

1冊は「凧に溺れる」(PHP 研究所発行)という本です。著者の青羽悠氏は、若干20歳の現役京大生で、2016年「星に願いを、そして手を。」で作家デビュー、「小説すばる新人賞」を史上最年少で受賞しました。今回の作品は、自分にも何かできる、何かができそうと思える「予感の小説」として描いたそうです。ひとりの天才音楽青年・霧野十太と、彼が作った歌に関わる若者たちが夢と理想、そして現実の狭間でもがく様子を描いています。違う人間が同じ歌でつながり、でも全く異なる場面設定がとても興味深く、あっという間に読むことができました。



もう1冊は「常勝チームを作る最強ミーティング」(株カンゼン発行)という本です。著者の橋上秀樹氏は、プロ野球の楽天・野村監督、巨人・原監督、そして西武・辻監督の下でヘッドコーチ等、いわゆる「参謀」として優勝に貢献した方で、野球はもちろん、様々なチームスポーツを勝利に導くための「すべ」を本書で示しています。皆さんが将来を生き抜くために必要なバイブル書にもなると思います。

「凧に溺れる」は図書館に、「常勝チームを作る最強ミーティング」は校長室に置いてありますので、気軽に借りに来てください。

金沢市中学校特別大会等の結果

7月23日(木)～26日(日)、金沢市中学校特別大会等が行われ、以下の成績を収めました。3年生、最後まで笑顔を見せて、よく「顔晴(が)がり」しました。

- 【バドミントン部男子】 団体戦：Aチーム優勝、Bチーム優勝
個人戦：シングル第1位・中川怜(3-1)、第2位・小林柊野(3-4)
ダブル第1位・折池萌々良(3-2)・浅村碧生(3-2)
第2位・麻井啓資(3-7)・濱里日向(3-4)
- 【バドミントン部女子】 団体戦：Aチーム優勝、Bチーム優勝
個人戦：シングル第1位・多崎未波(3-6)
ダブル第1位・服部未来(3-4)・横井実桜(3-4)
第2位・田中里歩(3-3)・元屋優芽(2-5)

- 【陸上部男子】 総合：準優勝
走幅跳び第1位・高澤和真(3-2)5m87
走高跳び第1位・稲垣公生(2-4)1m72
棒高跳び第2位・杉林一輝(3-3)3m60
110mハードル第3位・勝田優翔(3-2)17秒35
400mリレー第2位〔勝田・高澤・山崎蓮虎(2-2)・稲垣〕
総合：準優勝
400mリレー第3位〔加藤のそみ(3-6)・福岡乃愛(3-1)・村上美夕(3-4)・山村真桜(3-3)〕



- 【硬式テニス部男子】 1回戦：高岡中×○紫錦台中
【硬式テニス部女子】 準優勝：準決勝・高岡中○×金大附属中、決勝・高岡中×○川北中
【野球部】 第3位：準々決勝・高岡中○×紫錦台中、準決勝・高岡中×○兼六中
【サッカー部】 1回戦・高岡中○×森本中、2回戦・高岡中×○港中
【ソフトボール部】 1回戦・高岡中×○犀生・西南部中合同
【第33回日本シニア野球選手権東海大会】 優勝・金沢リトルシニア、最優秀選手賞・尾崎遥哉(3-4)
【第73回金沢市「中学生からのメッセージ」発表会】 優良賞・荒井夕奈(3-6)

押田先生、藤井先生
ありがとうございました！

チームワークは最高！



精一杯、頑張りました



第3位は
皆の力

